

# 南会津町水道ビジョン【概要版】

2023～2032（令和5～14）年度

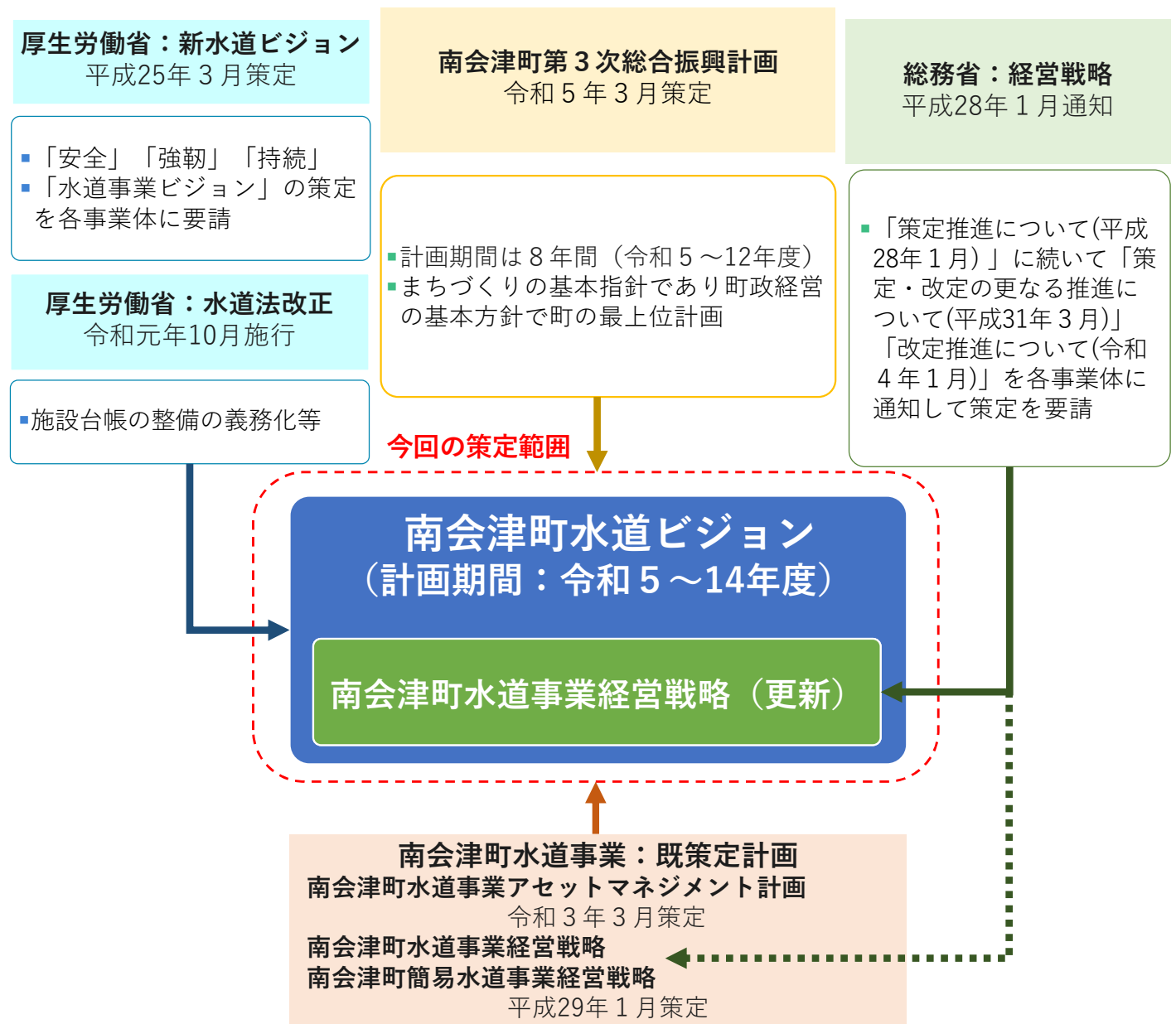
## 策定の趣旨

### 1 策定の目的

将来にわたり安定した事業運営を継続し、町民の皆様には良質な水道水を供給し続けるため、令和5年度から10年間の取組むべき事業の方向性を示した「南会津町水道ビジョン」を策定しました。

### 2 ビジョンの位置付け

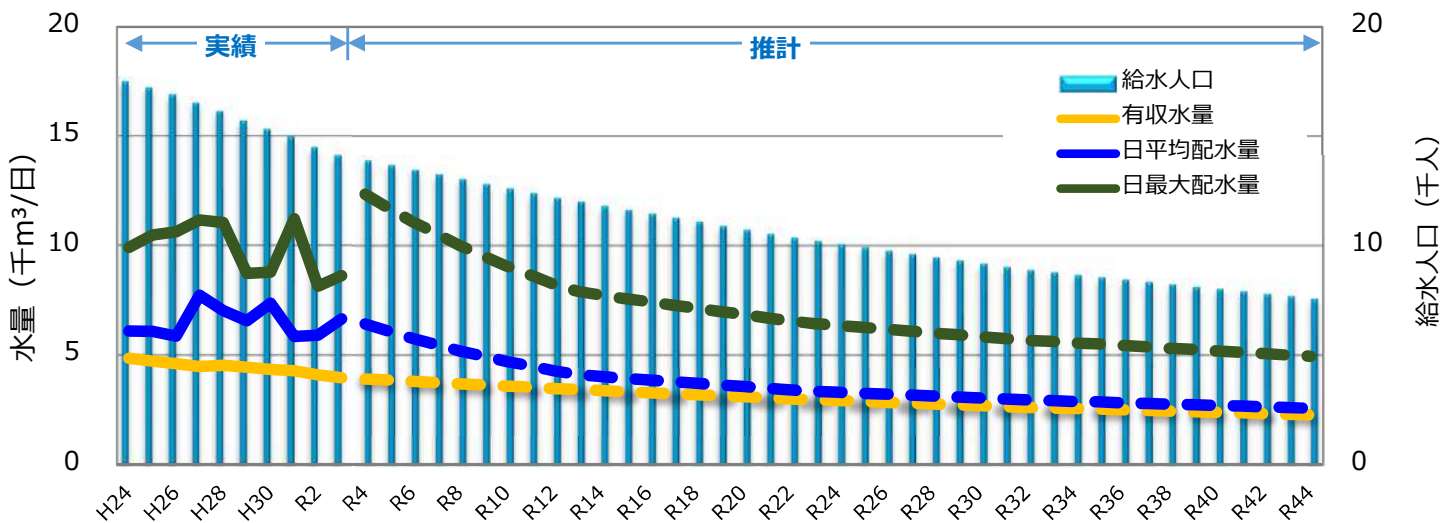
本ビジョンは、本町の上位計画である第3次総合振興計画や他の既策定計画の内容を受け、水道事業の根幹となる基本計画として位置づけます。



# 現状・将来見通しの把握

## 水需要予測

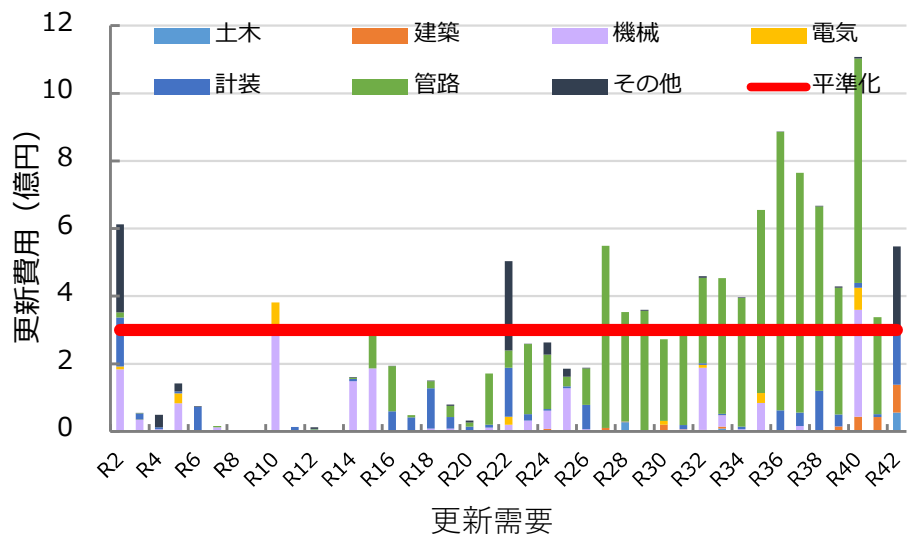
中長期の見通しを把握するため、過去10年間の実績値を用いて40年先までの推計を行いました。給水人口は今後も減少し続ける見込みであり、それに伴い、有収水量や日平均配水量も減少する見込みです。令和44年には、給水人口・水量ともに、現状の半分まで減少する見込みとなっています。



水需要の推計

## 更新需要

本町では、令和2年度に「南会津町水道事業アセットマネジメント計画」を策定しています。アセットマネジメントで設定した更新基準サイクルで更新した場合、将来40年間における更新需要は120億円程度になり、年平均額で約3.0億円となる見込みです。これは過年度投資実績平均額の約1.1倍の事業費になります。



## 水道事業の将来像

水道事業の目指すべき将来像（基本理念）と「安全」・「強靱」・「持続」の観点に基づき、3つの目標を定めました。この目標に基づき、課題解決のための様々な取り組みを実施していきます。

将来像（基本理念）

「いのちを育み未来へつなぐ 安全・安心な南会津町の水道」

基本目標

**強 靱**

自然災害に強く  
迅速に復旧できること

**安 全**

いつでもどこでも  
安全な水が飲めること

**持 続**

健全で安定した  
経営が継続できること

## 具体的施策と取り組み内容

将来像や基本目標の達成を目指し、次に掲げる施策に取り組みます。

### 基本目標 ～安全～ 【いつでもどこでも安全な水が飲めること】

具体的施策	取り組み内容
<b>基本施策① 安全な水道水の確保</b>	
①-1 水源の安定確保	計画的な水源の管理、安定確保
①-2 水道の安全性の維持	水安全計画(水源～給水一連)の策定 ICTを活用した遠方監視制御 老朽管の状況把握及び解消 貯水槽水道の適正管理支援

### 基本目標 ～強靱～ 【自然災害に強く迅速に復旧できること】

具体的施策	取り組み内容
<b>基本施策① 水道施設の健全化</b>	
①-1 水道施設の最適化	施設統廃合・ダウンサイジングの検討
①-2 水道施設の更新・耐震化	耐震化計画の策定・施設耐震化の推進
①-3 適切な資産管理の推進	点検及び維持修繕計画の策定
<b>基本施策② 危機管理対策の充実</b>	
②-1 危機管理体制の強化	危機管理マニュアルの策定・定期的な見直し
②-2 応急用資機材の備蓄	資機材の確保・迅速な復旧体制の確立 関連機関(事業体・民間業者)との連携強化

### 基本目標 ～持続～ 【健全で安定した経営が継続できること】

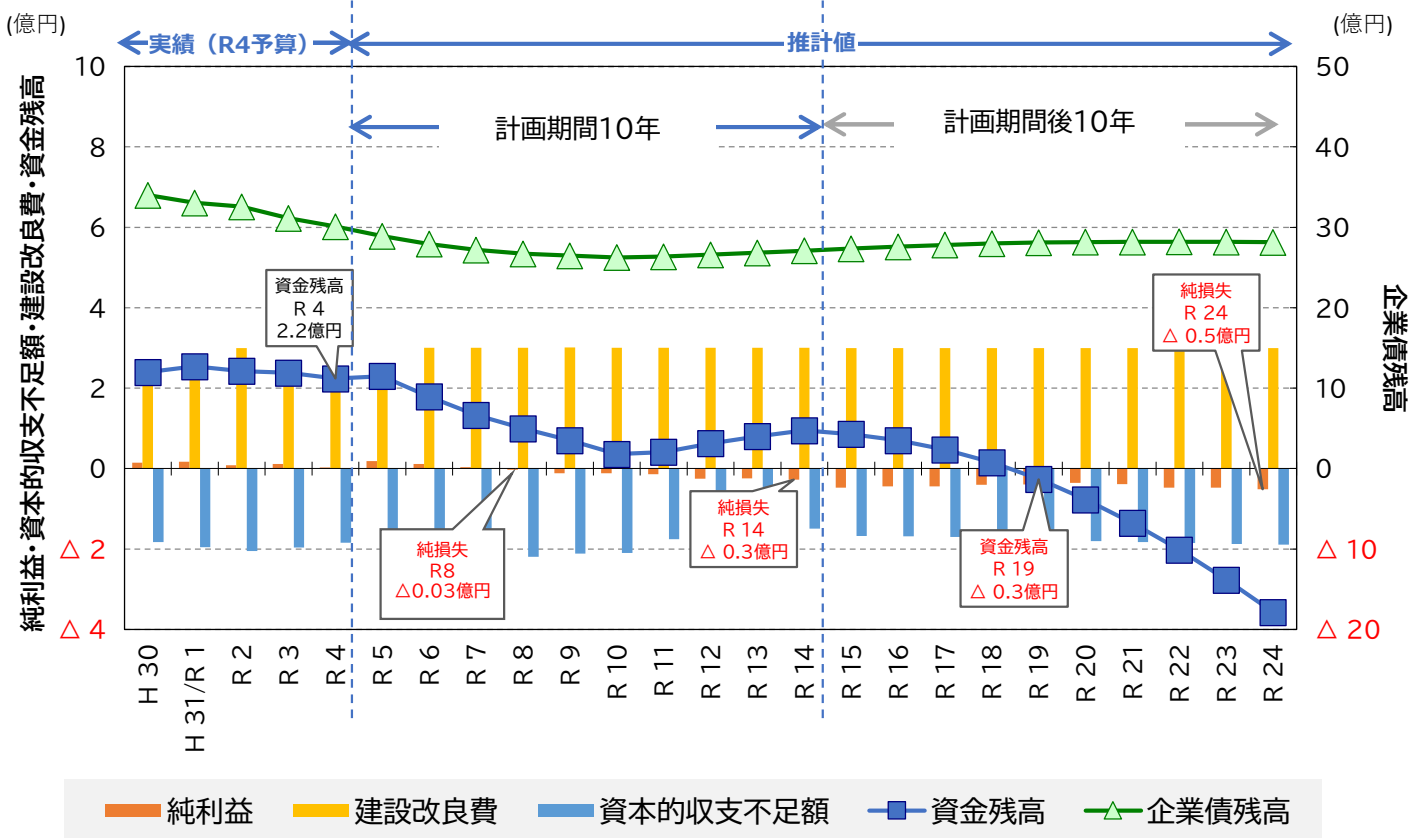
具体的施策	取り組み内容
<b>基本施策① アセットマネジメントの推進</b>	
①-1 アセットマネジメント手法の実践	アセットマネジメントの継続的レベル向上 台帳システムの構築とデータ蓄積 スマートメーターの活用
<b>基本施策② お客さまとの連携強化</b>	
②-1 情報提供・収集の充実	公開する情報内容の検討・拡充 水道事業に対するニーズの把握 出前講座の実施
<b>基本施策③ 人材育成と技術継承</b>	
③-1 柔軟な組織体制の構築	経営の実情に即した組織構成の検討
③-2 研修の充実	職員研修制度の検討・技術継承の推進
<b>基本施策④ 経営基盤の強化</b>	
④-1 官民連携方策の調査・検討	個別委託の集約や委託範囲拡大に関する検討
④-2 広域化の調査・検討	近隣事業体との連携・調整
④-3 省エネ対策・資源の有効活用	カーボンニュートラルに向けた創意工夫
④-4 適切な料金設定	需要構造や収支見通しに対応した料金検討

# 財政収支見通し

計画期間中は、国庫補助金を積極的に活用し、できるだけ将来の借金を減らすように企業債発行の上限額を設定し、内部留保資金（現金及び預金等）を活用する予定です。

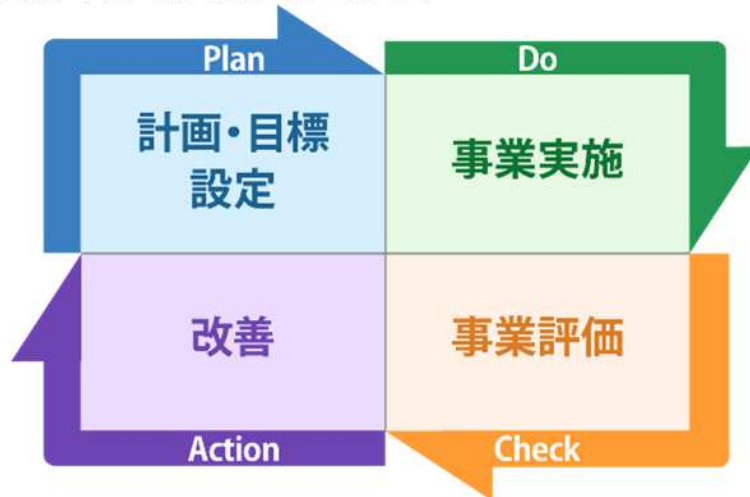
将来の見通しは、水需要の減少に伴う給水収益が減少する一方で、委託料、動力費及び薬品費等の営業費用の増加により令和8年度には赤字経営となり、計画期間後の令和19年度には資金が底をつく見込みです。

安定した経営を継続していくため、料金水準の見直しは必要不可欠な状況であることから、赤字経営となる令和8年度までには料金改定を進めていく予定です。



# フォローアップ

施策実施プランは、PDCAサイクルに基づき、進捗状況の管理と評価を毎年度実施します。業務やサービス水準、経営状況等の推移を評価及び検証するとともに、5年毎に見直しを図ります。運営審議会による外部検証・評価を実施し、施策の改善案を次回のビジョンに反映させ、ローリング方式による将来的な目標達成に向け取り組んでいきます。



南会津町水道ビジョン【概要版】

令和5年3月

南会津町環境水道課